

花とあいさつと作文の学校



てうち

8月の目標
 (安全) 夏休みを安全に過ごそう
 (生活) 安全に気をつけよう
 (保健) 病気を治療しよう
 (食生活) ※ 暴飲・暴食・夏ばてに注意!
 (読書) 夏休みの読書計画を立てよう



認知症サポート養成講座
本瀬 光江先生



食の訪問指導
本 佳子先生

一人ひとりの自己肯定感
自己有用感を大切に!!

校長 馬場勝博

ビール酌む 男ごころを 灯に曝し(三橋鷹女)
 夕立の 来るべき空なり 蓮の花 (芥川龍之介)
 清滝の 水汲みよせて ところてん(松尾芭蕉)

北薩の教育が目指すところは、「**予めとスピード**」「**見届けとつなぎ**」に象徴される【**良質な教育環境**】づくりです。安心・安全な学校づくりを基盤に、真摯な授業実践を通じた、一人ひとりに合致した授業力(指導力)アップを目指しています。それは、**島立**に向かう子供たちに、【**自分の夢や目標・未来に向かってチャレンジする力や挑戦する力を身に付けさせる**】ためです。その鍵(原動力)が、必須の**自己肯定感・自己有用感**です。子どもたちは、これまでに重ねた年数分しか経験値がありません。【**心と身体は一体である**】という原点から鑑みれば、「やる気を引き出す言葉かけ」が重要となってきます。不安に思っていることを認めたり、出来ない辛さ・今出来ていることを認めたりして**共感(承認)**することが、自己肯定感を高めます。「～したい」という欲求＝「やる気」(モチベーション)

を醸成させる肯定的な言葉かけで、**ポジティブな思考・行動**が出来る良質な教育環境を保証することが肝要です。学校(学級)では、自分のよさや存在価値を味わえる場を大切にするとともに、**支持的風土・学習環境**に心を砕いています。他者との関係で、役立つ自分を体感させることで有用感を高め、相互補完的に肯定感も高めます。【**大切な人の夢の実現や目標の達成を心から応援する人**】(ドリームサポーター)として、私たち大人が前向きで元気なことも重要です。地域とともにある学校づくりを目指しています。**地域の宝である「子供」と「大人**。一緒に闊歩しましょう!

おめでとうございます!

[南日本新聞 オセモコ 6月24日]

5年 M・E

ミンミンと ぼくをよぶのか 夏の声



[校内スケッチ大会 特選]

- | | | |
|-----|-----|-----|
| 1年生 | K・S | I・M |
| 2年生 | T・T | Y・S |
| 3年生 | S・K | M・K |
| 4年生 | Y・T | K・M |
| 5年生 | B・S | H・A |
| 6年生 | S・R | Y・S |



◆休業中も学校では、**作品製作等に支援**を続けますので、計画的に取り組みさせてください。

トマトがすくすくと

5月28日に、**てうちん浜**やの**松田さん**から**トマトの苗**をいただき、1・2年生で植えました。6月末の大雨・強風に耐えながらも、**すくすく大きくなっています**。学校の畑の土は、**巡田建設さん**から**腐葉土**をトラックいっぱいいただき、学校で土づくりもしています。「**トマト**ができたら、みんなで**ピザ**を作るんだ。」と**T君**が教えてくれました。収穫がもうすぐです。とても楽しみです。




大きくなあれ

子ども
山村暮鳥

ぼさぼさの
生垣の上である
牡丹でも
さいているのかと思ったら
まあ、子どもが
わらっていたんだよう

おおぞらの
八木重吉

わたしよ
わたしよ
白鳥となり
らんらん
透きとおって
おおぞら
をおおぞら
うるわしいころにながれよう




中期交流学習～フィールドワーク～

6月25日は、中期交流学習で3つのグループに分かれた5・6年生が中1の先輩達とフィールドワークをしました。産業グループはこしき海洋深層水と濱田敏宏さんに地引網について詳しくお話を聞くことができました。また、離島医療グループは、手打診療所の 大平将敬先生に離島医療についてお聞きし、文化グループは平野先生や郷土館で手打の昔について、梅津館長から詳しい話を聞くことができました。2学期は調べたいことをさらに深めていきます。皆さんありがとうございました。



手打診療所



海洋深層水にて



郷土館

校内水泳大会【7/2(木)】

7月2日(木)に校内水泳大会が行われました。梅雨の影響もあり、練習時間も少なかったのですが、練習の成果を発揮しようと最後まで一生懸命泳ぐことができました。1・2年生は、ぐんぐんけのびと碁石拾いをしました。ぐんぐんけのびでは、しっかり体を伸ばしてフラップを上手にくぐる事ができました。3～6年生は、平泳ぎやクロールなど、様々な泳法で25m泳ぐことができました。まだ、7月いっぱい水泳学習があります。これからの夏！着衣水泳等も実施しましたが、海や河で事故の無いように、安全指導も徹底いたします。



たくさん拾ったよ



しっかり平泳ぎ

地引網・ろこぎ体験【6/24(水)】 ～第1回 薩摩川内元気塾～

6月24日に小泊漁港で全校児童による地引網体験が行われました。最初に、瀧津さんからアマモについての話がありました。アマモの名前の由来や、藻場を守るための努力について知ることができました。

次に、地引網体験を行いました。地引網は、左右から均等に網を引っ張らなければ魚が逃げてしまいます。船長の川畑さんから手信号が送られ、みんなで協力して網を引っ張ることができました。途中、網が岩に引っかかり、網が破けてしまうハプニングもありましたが、漁師さんの苦労や海の恵みの有難さなど感じたようです。

その後、濱田敏宏さんと川人勉さん、横道洋さんのご指導のもと、ろこぎの体験もしました。長い櫓を体全体で漕ぐことに苦労していましたが、次第に足を広げて上手に漕げるようになっていきました。子どもたちは、「櫓漕ぎは、手と足の力が必要で、とても難しかった。」という感想を書いていました。暑い中、事前の準備から後始末までしてくださった濱田さんをはじめ、漁協の方々、和船を運搬してくださったヨスミ建設の皆様、感謝の気持ちでいっぱいです。



地引網体験



お世話になった皆様



ろこぎ体験



ヨスミ建設の皆様

8月の主な行事予定

- 3日(月) 薩摩川内いじめのない学校づくりの日
- 10日(月) 山の日
- 13日(木) 手打地区花火大会
- 20日(木) 合同運動会・敬老会実行委員会
- 21日(金) 命を大切に作る心を育む日
出校日・運動会実行委員会
- 30日(日) PTA奉仕作業(予備日13日)
運動会ポイント打ち・編成門設置

大平先生ありがとう！！

6月22日(月)から手打診療所に来られた研修医の大平将敬先生が手打小学校に来られました。1週間という短い期間でしたが、子どもたちと給食を食べたり、昼休み遊んだり子どもたちもたくさん思い出を作ることができました。また、キャリア教育として、中期交流のフィールドワークでは、手打診療所に行かせていただき、医者を目指した動機や、苦労など様々な話を聞くことができました。忘れられない1週間となりました。



地引網体験



お別れ式

大根掘り【6/16(火)】

海陽中学校の畑で大根が収穫時期を迎え、全校児童で大根掘りに行きました。大きな大根に、子どもたちが笑顔で収穫の喜びを味わうことができました。「帰ってお漬物にしてもらう。」と喜んでいたり、「おでんにしたよ。」という話を聞いたりすることができました。海陽中の倉元先生！！そして自然の恵みに感謝！



